

平成25年度 第4回 桔梗が丘自治連合会 議事録	
日 時	平成25年9月21日(土) 19:30~22:05
場 所	桔梗が丘公民館 大会議室
出 席 者	出 席 21名(詳細は別紙記載) 欠 席 3名(石川、米山、小阿見) 自治連合協議会2名(大垣、阪本、吉野、加納、鍛冶) 事務局 2名(山中、松村)
辻森代表幹事挨拶	上田副代表幹事が司会を務め会議が始まった。 「本日は名張警察署桔梗が丘交番所との意見交換会、名張消防団桔梗が丘班並びに名張市社会福祉協議会からのお願い事項の説明がありますので、ご協力をお願いします」と述べた。 辻森代表幹事の挨拶の要旨 「先月24日の桔梗が丘が丘夏まつりは無事終了しました。 また今月は敬老の日の行事、そして10月の公民館展、11月のききょう健康まつりと行事が続きます。一方地域ビジョンに基づく新規プロジェクト3事業も新たに検討が始まりました。ゼロからのスタートとなるこれらの事業は自治連合会の皆様のご協力なしに進めることは出来ません。今後ともご協力よろしくお願いします」と述べた。
名張警察署桔梗が丘交番所との意見交換	始めに、峯平名張警察署桔梗が丘交番所長から、自己紹介のあと、最近の名張警察署管内の犯罪及び交通事故の発生状況の説明があった。 「現在、桔梗が丘地域は7名の警察官が桔梗が丘駅前、つつじが丘、青山の3箇所の交番所で近隣地区を含め担当しております。 最近の刑法犯・交通事故の発生状況は資料に記載されていますが、刑法犯は名張警察署管内では前年より127件減(27%減)になっています。(桔梗が丘地域等の詳細は資料参照) 平成25年8月末現在の窃盗犯の発生状況は、桔梗が丘地区では侵入盗犯3件、乗り物盗14件、非侵入盗犯12件となっています。

	一方、県下の交通事故の発生状況は増加傾向にあります。 名張署管内で人身事故251件（死者2名）物損事故1,481件の総件数1,732件です。特に高齢者の事故が増加しています。 我々は今後とも地域の安心・安全のため努力して参りますのでよろしくお願いいたします。尚9月20日から秋の交通安全運動が始まります。ご協力よろしくお願いいたします。 最近、増加傾向にあるのは振り込み詐欺です。名張署管内でも6月以降、未遂を含めて2～3件発生しています。県下では33件、被害額は約6300万円に上っています。それ以外の詐欺事件も62件、被害額は約3億円に上っています。怪しい電話等があればすぐ警察にご相談下さい。 我々地域交番の役割は、地域内の警ら活動（パトロール）を中心にして、地域住民の皆さんの見守り、犯罪被害防止活動等の安全・安心の確保を目指しております。今後ともよろしくお願いいたします」と述べた。 <意見交換> Q. 最近、高齢者の方の横断歩道での事故がありました。横断歩道の整備をお願いをしたいがどうすればいいか。 A. 名張警察署の交通課に相談して下さい。 Q. 暴走族の対策はどうなっていますか。最近、桔梗が丘の地区でも目立っているが A. 暴走族Gメンをおいて、取締りを行なっています。 Q. 桔梗が丘交番には何人が勤務していますか。 A. 7人が、桔梗が丘、蔵持、美旗、薦原、葛尾地区を受け持ち担当しているので、通常は2.5人の勤務になります。名張署の地域課は青山地区も管轄しており、広範囲に亘っているので十分でない面もあります。 辻森代表幹事：桔梗が丘は高齢化、一人暮らし、空き家の問題等多くの課題を抱えています。警察の皆さんのお力添えをお願いします。一方、地域内の危険箇所の解消に向けて行政側に向けて所定の要望書を作成しました。要望書提出の際は利用して下さい。 司会者から、「桔梗が丘交番さんとは、日頃からの連携を密にして地域の安全・安心に努めて行きたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします」と述べ、意見交換会は終了し
--	---

名張消防団桔梗が丘班からの要望	た。 名張消防団桔梗が丘班の森部長から、消防団員の募集について協力を頂きたい旨、次のような要望があった。 「現在、名張消防団桔梗が丘班は団員が２５人で２班体制をとって活動していますが、実質的に活動に参加出来ているのは１１人位です。更に残り１４人の内５人程度のものが退団の意向を持っているのが現状です。そこで平成２６年度のスタートに向けて２月末までに最低４人の団員を確保しなければなりません。今般、自治連合会の皆様のご協力を得て目標を達成したいと思いますので、よろしくお願い致します」と述べた。 辻森代表幹事：「地域を守るため、地域に密着した消防団活動は大変重要です。どうぞ、各区長・自治会長さんは候補の方一人ひとりにあたっていただき、団員を確保できるようご協力下さい」と述べた。
名張市社会福祉協議会からの協力依頼 (赤い羽根共同募金運動)	名張市社会福祉協議会の藤田課長から、「日頃は地域の社会福祉行政に対し格別の協力をいただき感謝申し上げます。又本日は１０月１日から１２月３１日まで展開される赤い羽根共同募金の協力についてお願いに参りました。本年度もご協力よろしくお願い申し上げます」と述べた。引き続き、稲森主任から募金について、概ね次のような協力要請があった。 「お手元の資料に記載されていますが、お寄せいただいた募金は、子どもたち、高齢者、障害者などを支援するさまざまな福祉活動に役立てられます。災害時には「災害ボランティアセンター」の設置や運営など、被災地支援にも役立ちます。今年のテーマは「町に愛を。胸に羽根を」です。 皆さんにお願いをする募金は戸別募金で、一戸あたり５００円を目処にお願いをしたいと思っています。配布の資料には昨年２４年度の募金の内容、使いみちを記載してありますのでご確認下さい。そこに記載の通り、寄せられました募金は地域の福祉活動、地域見守り事業等を通じて、皆さんの地域に還元しております。又、募金に際しては各種の団体さんに街頭募金の協力をお願いしております。１１月に入りますと歳末助け合い募金もありますので、重ねてご協力をお願いします」と述べた。

	m²を土壤改良したいと考えています。この費用約15万円はビジョン新規事業費から支出していただきたいと考えています。 これは平成26年度の本格的な運用に備えて農地の整備と準備をしなければならないからです。 それでは、個別の事業について、それぞれ担当いただいている方からご提案を致します」と述べた。 (1) 地域環境ねっとプロジェクト ①みどり環境整備保全事業 加納プロジェクト委員から、みどり環境整備保全事業について、別添え資料に基き概ね次のような提案があった。 「この事業は地域ビジョン“桔梗が丘ほっとまち”基本構想・地域環境ねっとの構築「水と緑を大切にし、恵まれた自然を生かしたまちづくり」に基くものです。事業費は130万円で、この事業は桔梗が丘地区に残された多くの自然緑地の整備・管理を行政に任せるだけでなく、自らの手で組織を立ち上げ、きめ細かな管理のもと、恵まれた自然環境の整備を目的とするものです。 具体的な事業内容は、既存の「桔梗が丘みどりの会」というボランティアの任意団体と協議会が連携しながら、11号公園、西2号公園、10号公園などの管理作業を充実させていきます。 そのためには機械整備も必要になり、また適正な使用訓練も必要になります。更に住民が親しく集うイベント等も開催したいと考えております。こうした事業を継続していくためには一定の財源確保と、行政から管理作業業務の委託を受けることも視野に入れ、組織活動を行なっていくものです」と述べた。 引き続き、事業の収支予算、事業実施にともなう必要な購入備品の詳細な説明があった。(詳細資料参照) ②桔梗が丘住居表示設置事業 次に、吉野プロジェクト委員から、桔梗が丘住居表示設置事業について、別添え資料に基き概ね次のような提案があった。 「本事業は地域ビジョン“桔梗が丘ほっとまち”基本構想・地域環境ねっとの構築に基くものです。事業費は170万円で、 桔梗が丘地域は開発以来、地名、地番共新しく策定されたが、住民の居場所を案内する表示が無く、来訪者、住民が不便を感じています。そこで、住居表示版（街区表示板、町内表示板、
--	--

	住所番号表示板)を設置し分かり易いまちづくりを行い、交流の便宜と福祉の増進を図ります。本事業は住居表示に関する法律に準じるものです。因みに名張市にはこれに関する条例は制定されておりません。具体的な事業内容は、桔梗が丘全地区に亘って設置することとし、街区表示板は電柱又はそれに見合う所、住居表示板は賛同頂いた各家庭に設置を予定しています」と述べた。 引き続き、事業の収支予算及び表示板製作に関する経費及び備品の詳細な説明があった。(詳細資料参照)その後、街区表示板について、先日、各自治会長・区長に依頼した各地区内の電柱の調査結果に基づく設置概数の報告があった。設置できる数は予算との絡みもあるので改めて検討させていただきたい旨を述べた。 ・設置を予定している電柱の調査内容について質問があり、中部電力に確認をしたと解答があった。 (2) ききょう農楽園プロジェクト 福森プロジェクト委員から、ききょう農楽園プロジェクトについて、別添え資料に基き概ね次のような提案があった。 「本事業は地域ビジョン“桔梗が丘ほっとまち”基本構想・生きがい・健康に基くものです。事業費は130万円です。事業目的は当地区にききょう農楽園と名付ける市民農園・共同農園を開設し、農園芸を通して地域住民の交流と健康で生き生きとした生活の創生を目指すものです。具体的な事業内容は、桔梗が丘西4番町地内の桔梗が丘中学校第2グラウンド東側の市有地3000㎡。この土地を名張市の許可を得て共同農園、市民農園を開設します。但し現在、この土地は農地とするには土壌の改良をしなければなりません。そこで、平成25年度に300㎡を試験的に開墾をする事とし、その成果を元に平成26年度名張市ゆめづくり協働事業として申請し、本格的な事業展開を図って行きたいと考えています。その後、平成27年度以降は農産物の販売、農地の市民農園としての貸出し等によって費用を賄う計画であります。」と述べた。 引き続き、事業の収支予算、事業実施にともなう必要な購入備品の詳細な説明があった。(詳細資料参照) 大垣協議会総務委員長からの補足説明 「只今説明された、平成26年度名張市ゆめづくり協働事業
--	---

の申請額は総額で３８７万円になりますが、この額は予め保証されたものでは有りません。結果によっては事業に優先順位を付けることになると思っています。名張市側の説明では助成金は事業毎か、３事業合わせたものになるかは明確になっていません。その場合は次年度以降に別事業として考えていくことになると思います。又ききょう農楽園事業で平成２５年度に予定をしている試験的な土壌改良に係る費用約１５万円はビジョン新規事業費から支出をすることにしたい」と述べた。

以上の提案に引き続き議長は出席者に意見を求めた。

Ｑ．３事業の助成額が満額でないときの対応はどうなりますか。また優先順位をつける場合、その内容は住民の理解は得られるものになりますか。

Ａ．現在の所、行政側の考えの詳細は見えないが、答えが出たところで対応を考えざるを得ないと思っている。

Ｑ．住居表示事業について各地区からの要請分を合計すると、予算上無理があると思うがどうか。設置数をもっと絞り込まねばならないではありませんか。

Ａ．平成２６年度に全部は出来ないが、継続事業(別事業)として取り組みたい。

Ｑ．継続事業が認められない場合を考え、平成２６年度の数をもっと絞り込んでどうか。

(その後、今後の取り組み方について、地区の代表とプロジェクト委員の間で意見交換がされた)

Ｑ．名張市への協働事業の申請は提案どおりとし、行政側の回答が出た時点で、実際の事業展開の詳細を検討することが良いと思う。(この提案が概ね了承された)

辻森代表幹事から、さまざまな意見を頂戴しました。有難うございました。今回の申請は提案どおりとしたい旨を述べた。

Ｑ．みどり環境整備保全事業について、現在のボランティア団体「みどりの会」に任せてしまうのか。

Ａ．みどりの会のメンバーの方に核になってもらって、新たなメンバー募集し、共に協働・連携していく事業です。

議長は以上の３事業の提案を、平成２６年度ゆめづくり協働事業として申請する旨を諮ったところ全員異議無く承認された。

(3) ききょう健康まつりの実施計画について	大垣協議会総務委員長(副会長)から、平成25年度ききょう健康まつりの実施計画について、別添え資料に基き概ね次のような提案があった。 「健康推進部会が11月4日(月・祝)に実施します平成25年度ききょう健康まつりの実施計画についてご説明します。 実施目的は子どもから高齢者の方まで、楽しみながら健康について再認識していただく機会とし、地域住民の健康増進を図るものです。内容は昨年度と殆ど同じですが、セントラルフィットネスクラブが廃業しましたので、それに変わるものとして竹政先生のリズム体操を行ないます。 例年、輪番で各自治会長・区長さんに応援をお願いしていますが、本年度も添付資料記載の要領でご協力をお願いします。尚、ご都合の悪い方は、代理の方の応援出席をお願いします」と述べた。 引き続き、議長は出席者に意見を求めた。 ・実施日の設営に当たっては出来るだけ日曜日になるよう、次年度からは配慮願いたい。 その他に特に意見は無く、ききょう健康まつりは提案どおり全員異議無く承認された。
2. 報告事項 (1) 桔梗が丘夏まつりの結果について	大垣協議会総務委員長(副会長)から、平成25年度桔梗が丘夏まつりの結果について、別添え資料に基き概ね次のように報告があった。 「本年度の夏まつりについて、住民交流部会、理事会において反省及び次年度に向けての課題を纏めてお手元の資料に記載してあります。ご一読をいただき、ご意見を事務局までご連絡下さい」と述べた。 (本日の出席者の意見) ・トイレの場所が少し分かり難かった。 ・休憩所を設けて有ったが、うまく機能していなかったのではないか。 大垣副会長:出された課題は次年度に生かします。本部席の位置、設置についても効率を考えて見直しを行います。

(2) 地域づくり代表者会議から	辻森代表幹事から、8月28日に開催された地域づくり代表者会議について議事概要書に基き報告があった。 「各内容については資料をお読み下さい。明日、9月22日実施されます名張市総合防災訓練にあたって、当地域では桔梗が丘公民館に地域の災害対策本部を設置しますので、全ての区・自治会は避難状況を必ず本部に連絡して下さい。 (5番町2区、桔梗が丘南の3区、7番町2区、8番町2区は一時避難訓練なし) 名張市都市計画室では、都市計画の具体案の検討がされていますが、計画案が作成できた段階で地域説明会が開催される予定になっていますのでご承知置き下さい。その他の事項は議事概要を参照して下さい」と述べた。
(3) 平成25年度公民館展の駐車場整理応援について	上田副代表幹事から、「平成25年度公民館展の駐車場整理の応援を各区・自治会長さんをお願いをしたく分担表を配布していますので、ご協力よろしくお願いします」と述べた。 (出席者の意見) ・ 公民館展に参加するサークルのメンバーが駐車場整理を担当するべきと思う。次年度から再考頂きたい。(実行委員会に諮ることにします) ・ 駐車場を広くするよう行政側に働きかけるべきだと思う。
(4) 高校統合問題について	辻森代表幹事から、名張市内高校統合問題について、その後の経過報告が次の様にあった。 「8月8日の回答を受け、9月1日付けで鈴木三重県知事に要望書を、亀井名張市長、上島教育長宛にはお願い書を提出しました。その写しを配布していますので確認をして下さい。内容は跡地利用検討委員会には地域代表者が参画できるよう要望しました。平成30年まで在校する生徒が充実した学校生活が送れるよう十分配慮願いたいと申し入れをしました。名張市に対しては賢明なフォローを要望しました」と述べた。
3. その他 (1) ほっとまち茶房“ききょう”のグランドオープンについて	辻森代表幹事から、「10月2日(水)午前9時30分から、ほっとまち茶房“ききょう”のグランドオープンの式典を亀井市長、奥村地域部長の出席を得て行ないます。各区長・自治会長

(2) 上水道工事の実施について (3) 子どもたちと地域の絆づくり事業運営委員会設立総会の報告 (4) その他	さんも出席いただきますようお願いします」と述べた。 辻森代表幹事から、「1 番町から近鉄のガード下をくぐる箇所 で上水道工事があります。工事期間は9月24日から来年3月 14日までの予定です。10月の回覧に入りますので、必要な 地区は回覧をして下さい」と述べた。 辻森代表幹事から、「子どもたちと地域の絆づくり事業に関し て、9月7日(土)に桔梗が丘公民館にて3小学校区の運営委 員会並びに連絡協議会の設立総会を開催しました。今後は本年 度の事業であります花いっぱい運動のプランター作りを10月 26日に、花の苗の配布を11月16日に行なう等具体的な作 業に入っていきます。皆様のご協力をお願い致します。詳細 は事業の進捗報告書をご覧ください」と述べた。 上田副代表幹事から、「最近、当地域でセアカゴケグモが発見 されています。名張市環境対策室が作成したチラシを配布して おりますので、地区の住民の方に注意喚起をおねがいします」 と述べた。 辻森代表幹事から、「平成25年度第43回名張市社会福祉大 会における被表彰者の推薦依頼が社会福祉協議会から有ったの で、ボランティアで絵を通じて子どもの育成に貢献されている 4番町の石川勉さんを推薦することになった」報告があった。 大垣協議会総務委員長(副会長)から、「来週9月28日(土) 農楽園に関する講演会を開催します。是非ご出席ください。 現在、各種のプロジェクトが進行していますが、今後ともご協 力をお願いします」と述べた。 以上で会議は終了した。 議 長 辻森保蔵 議事録署名人 角石寛一 議事録署名人 橋本健三
---	---

	次回開催予定 平成25年10月19日(土) 19時30分から 桔梗が丘南公民館 大会議室
--	---